

分科会研修のまとめ

C分科会 私立大学等経常費補助金

講師 鈴木一也氏

高野陽子氏

(日本私立学校振興・共済事業団)

運営委員 高久達也

森本圭祐

白鳥仁

新保早苗

C分科会では、経理・会計業務等の経験が浅い方を中心に33名が集い、「私立大学等経常費補助金の仕組みを学ぶこと」を目的とし、講義と計算作業実務を通して、経常費補助金に関する仕組みと一連の事務作業の理解と基礎的な実務を習得するために、以下の取り組みを行いました。

最初に、新保委員が経常費補助金の歴史、関係法令、経常費補助金取扱要領・配分基準の概要について講義を行いました。

次に、日本私立学校振興・共済事業団助成部補助金課の高野陽子課長補佐から、経常費補助金申請に係る調査票についての説明および申請事務の流れについての説明をいただきました。具体的には教職員給与費、福利厚生費、教育研究経常費等の経常的経費の範囲や、員数、単価、補助率、増減率、圧縮率等の補助金計算方法、また学校法人基礎調査のどの数値がどのような計算に使われているかなどの補助金の仕組み等について、詳細かつ丁寧に解説をいただきました。一般補助の計算の仕組みに関しても説明をいただきました。また、補助金申請における各計算表がどのような役割を持っているのか、作成におけるそれぞれの留意点はどのようなものがあるかについても解説いただきました。増減率に関しては多くの時間を割いていただき、増減率が最終的な補助金額にどれほど大きな影響を与えるかについても、具体的に解説いただき、その重要性について深く認識することができました。

日本私立学校振興・共済事業団助成部補助金課の鈴木一也課長補佐からは会計検査院の実地検査の概要、不当事項の事例を分かり易く説明をいただき、根拠資料の重要性や各部署との連携、認識の統一に努めることの必要性を認識できました。

最後の経常費補助金の計算演習では、高久委員による具体的な計算方法の説明の後、実際の計算演習に取り組みました。「経常費補助金取扱要領・配分基準」を繰り返し確認しながら、補助金の仕組みを理解することを最優先課題とし、一つ一つ丁寧に解説を挟みながらの作業となりました。

初めて経験する方々も経験豊富な方々も、情報交換会も含めて最初から最後まで意欲的に参加しようとする姿勢が大いにみられ、大きな成果が得られたことと確信しています。参加された皆様のご協力により、本分科会の目的を達成することができましたことを、運営委員一同感謝申し上げます。